

医療事故情報収集等事業 第30回報告書のご案内

1. 報告の現況

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業 (対象：平成24年4月～6月に報告された事例)

表1 報告件数及び報告医療機関数

		平成24年			合計
		4月	5月	6月	
報告義務	報告件数	183	163	186	532
対象医療機関	報告医療機関数	144			
参加登録	報告件数	53	14	27	94
申請医療機関	報告医療機関数	27			
報告義務対象医療機関数		273	273	273	-
参加登録申請医療機関数		617	618	621	-

第30回報告書33～36頁参照

表2 事故の概要

事故の概要	平成24年4月～6月	
	件数	%
薬剤	31	5.8
輸血	0	0.0
治療・処置	152	28.6
医療機器等	13	2.4
ドレーン、チューブ	37	7.0
検査	20	3.8
療養上の世話	222	41.7
その他	57	10.7
合計	532	100.0

第30回報告書42頁参照

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業 (対象：平成24年4月～6月に発生した事例)

1) 参加医療機関数 1,063 (事例情報報告医療機関数 577施設を含む)

2) 報告件数 (第30回報告書58～63頁参照)

①発生件数情報報告件数：178,677件 (報告医療機関数 470施設)

②事例情報報告件数：7,349件 (報告医療機関数 76施設)

2. 医療事故情報等分析作業の現況

従来「共有すべき医療事故情報」として取り上げた事例に、さらに分析を加え、「個別のテーマの検討状況」の項目で取り上げています。今回の個別のテーマは下記の通りです。

- | | |
|--|----------------------|
| (1) MRI検査に関連した医療事故 | 【第30回報告書 86～116頁参照】 |
| (2) 自己管理薬に関連した医療事故 | 【第30回報告書 117～141頁参照】 |
| (3) 患者持参薬が院内不採用であることに気付かず、薬剤の頭3文字検索で表示された他の薬剤を処方した事例 | 【第30回報告書 142～150頁参照】 |
| (4) 組み立て方を誤った手動式肺人工蘇生器を使用した事例 | 【第30回報告書 151～157頁参照】 |
| (5) 東日本大震災による影響を一因とした事例 | 【第30回報告書 158～163頁参照】 |

3. 再発・類似事例の発生状況 (第30回報告書164～174頁参照)

これまで個別テーマや「共有すべき医療事故情報」、「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が発生したものを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例は下記の通りです。

- | | | |
|----------------------------|----------------|----------------------|
| (1) 「ガベキサートメシル酸塩使用時の血管外漏出」 | (医療安全情報No. 33) | 【第30回報告書 166～169頁参照】 |
| (2) 「抜歯部位の取り違い」 | (医療安全情報No. 47) | 【第30回報告書 170～174頁参照】 |

*詳細につきましては、本事業のホームページ (<http://www.med-safe.jp/>) をご覧ください。